

2025 年度全日本強化選手選考会長野県予選会 要項

- 1 日 時 2026 年 2 月 14 日(土)
- 2 会 場 松本市柔剣道場(〒390-0811 松本市中央 4-7-28)
- 3 主 催 長野県柔道連盟
- 4 協 力 長野県高等学校体育連盟柔道専門部
- 5 階 級 男子:90kg、100kg 女子:70kg、78kg
- 6 日 程 8:30 選手・監督入館
9:30 審判会議
10:00 試合開始
13:00 終了予定
※開会式、閉会式は実施しない
- 7 参加資格 (1)選手は学校教育法第 1 条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含)に在籍する生徒であること。
(2)選手は長野県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本選考会の参加資格を得た者に限る。
(3)2025 年度、長野県柔道連盟を経て、(公財)全日本柔道連盟に登録を完了した者。
(4)2007 年 4 月 2 日以降に生まれた者(2025 年 4 月 2 日現在、18 歳未満であり、第 1・2 学年に在籍)同一学年の出場は1回限りとする。
(5)外国人留学生については、卒業を目的として入学していること(短期留学は認めない)。
(6)オープン参加とする。
- 8 試合方法 (1)国際柔道連盟試合審判規程ならび(公財)全国高体連柔道専門部申し合わせ事項による。
ア 試合時間は 3 分間とする。
イ「優勢勝ち」の判定基準は「有効」または「僅差」(「指導」差 2)以上とする。
ウ 試合終了時に得点差がない場合、もしくは、「指導」差が 1 以下の場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行う。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。
※「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。
(2)試合はトーナメント戦
- 9 計 量 2 月 14 日(土)8:30~9:00 松本市柔剣道場 柔道場・更衣室
- 10 参加申込み (1)参加申込み 長野県柔道連盟 HP よりダウンロードし 1 月 23 日(金)締め切り
(2)参加費 1 人 2,500 円 参加申込書時納入。申込み後の参加料の返金是不行。
- 12 組合せ抽選 2026 年 2 月 1 日(日)に県高体連柔道専門部で組み合わせを行う。

13 服 装 試合者は下記規格の白柔道衣を着用すること。

(1)柔道衣について

全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣を着用すること。

(2)帯について

国際柔道連盟公認マークまたは全柔連認証番号ラベル(“JU”と4桁の数字が入ったラベル)がついている帯を着用すること。全柔連柔道衣規格合格品のリストは全柔連HPを参照すること。柔道布の大きさは又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。

14 ゼッケン 各自で下記の要領にて必ず縫い付けること。

(1)布地は白色とし、苗字を上部2/3、所属を下部1/3に記載すること。

(2)書体は楷書体とし、ゴシック体または明朝体を用いること。

(3)男子は黒文字、女子は赤文字とする。

(4)サイズは、横30cm～35cm、縦25cm～30cm。

(5)後ろ襟から5～10cm下部に縫い付け、対角線にも強い糸で縫い付けること。

15 表 彰 行いません。

16 その他 (1) 皮膚真菌症(トンスランス感染症)について、発症の有無を各チームの責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手は、迅速に医療機関において的確な治療を行なうこと。選考会時に、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、選考会への出場ができない場合もある。

~~(2) 選考会にて出場選手の傷害保険に加入し、その費用を負担する。~~

(3) 本選考会の会場において事故が発生した場合、~~予め主催者が手配した医師、看護師等の医療関係者が応急処置を行ったり、~~医療施設への救急搬送の必要性を判断の上搬送を行い、~~または行わないことがあるが、~~これらの処置、判断等について故意または重過失が無い限り主催者、医療関係者は責任を負いません。

(4) 脳振盪対応について、選手及び指導者は以下の事項を遵守すること。選考会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。選考会中、脳振盪を受傷した者は継続して当該選考会に出場することは認めない。(受傷した時点で必ず専門医を受診すること) 練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。上記のいずれかに該当する選手がいる場合、指導者は必ず大会事業課へ事故報告書を提出すること。

(5) 優勝者は長野県の代表として全国大会に参加できる。優勝者が全国大会の参加資格に合わない場合は、次順位選手とし、その選出・決定については、県専門委員会で協議する。

(6) 参加選手引率の全日本柔道連盟公認柔道審判員ライセンスをお持ちの方は、審判をお願いします。服装については規定通りです。

《参加申込及び選考会に関する問い合わせは下記まで》

〒390-0221 松本市筑摩 4-11-1 0263-25-1184

松本工業高校 専門委員長 土屋智子